

船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第88号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年3月22日 18時58分ごろ	
発生場所	岡山県 ^{むしま} 六島南東方沖 岡山県笠岡市六島灯台から真方位111° 1,800m付近（概位 北緯34° 17.6′ 東経133° 33.2′）	
事故等調査の経過	平成21年3月23日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 貨物船 ^{シノトランス} SINOTRANS ^{シェンジェン} SHENZHEN（中華人民共和国）、9,587トン 9367932（IMO番号）、TRADE SINCERITY SHIPPING LIMITED B 貨物船 ^{クレーン} CRANE ^{ポセイドン} POSEIDON（パナマ共和国）、7,662トン 9331218（IMO番号）、MORNING COSMOS MARITIME S.A.	
乗組員等に関する情報	A 船長、管理級（航行）（総トン数3,000トン以上の船舶の船長、中華人民共和国発行） B 船長、船長免状（パナマ共和国発行） 一等航海士	
死傷者等	なし	
損傷	A 左舷船尾ブルワーク部分に凹損及び擦過傷、左舷側船尾ハンドレールを破損 B 右舷船首ブルワーク部に凹損	
事故等の経過	備後灘東部の六島南東方約1海里付近において、A船は、船長ほか18人が乗り組み、速力約17ノットで西進中、B船は、船長ほか18人が乗り組み、時速約13kmで東進中、B船がA船の前路に向けて時速約11kmで北東進し、平成21年3月22日18時58分ごろA船とB船が衝突した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西北西、風力 1 海象：潮汐 上げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし A船は、六島南東沖を左舷前方のB船と左舷対左舷で通過する態勢で航行中、B船が急に左転して衝突の危険が生じたので、警告信号を行ったものと考えられる。 B船は、見張りを行っていなかったため、左舷対左舷で通過する態勢のA船に気付かなかった可能性があると考えられる。 B船は、左転したことにより、A船に急接近したものと考えられる。
原因	本事故は、夜間、備後灘の六島南東沖において、A船が西進中、B船が	

	<p>東進中、B船が衝突の直前に安全に航過する態勢のA船の前路に向けて左転したため、両船が衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。</p>
--	---